

SAVVY 2004年6月

クルマでも
電車でも使える
阪神間MAP

京都神を使いきるための
OLライフマガジン
月刊 サヴィ

よりみち おでかけ 阪神間

この店知ってる?
阪神間の
ニューフェイス

ひとり
3,000円で
女4人
がっかり
晩ごはん

午前0時までの
夜カフェで
おしゃべり

海外特集●ニュージーランド 田舎町と都会の欲張りなオーク

6
2004
JUNE
http://www.lmaga.jp
500
Yen

この夏、限定です
人気バティスリーの
新作ケーキ

芸能

西梅田皮膚科

'03年に開院したサロンのようなクリニック。
ニキビなどの各保健指導のほか、
最新技術を取り入れたレーザー治療が得意。

検査内容と料金

木分量、皮脂量、色素沈着、皮膚密度、毛穴数、耐度、肌質など
26,250円(初回料3,150円別途必要)

検査START!



関西一の最先端美容医療で、現在の肌と未来の肌を検診！

*BEAUTY NOTE

自分のボディ、どこまで知ってる？

女医＆名医の徹底検診

実際に検診してもらいました

25歳を過ぎると肌はもちろん、体にも衰えが。
どこか不調を感じながらも、忙しいから、コワイから、とほったらかしにしがち。
健康管理は大人の女性としての問題。

一年に一度は女医＆名医に体を診てもらおう。

撮影：高畠ひづ子 演出：いづ子 中山麻子 美術：下田洋子 宮下重紀

イラスト：山口真理子 サーフカル（漫画家）

今月の特集企画の内容について詳しくは、別冊「アフターフォロウ」

お読みください。

肌の不調はやっぱり皮膚科で解決
肌診断

いろいろなコメを試しても、何だか改善されない肌。
そんな時はクリニックで徹底的に肌を診てもらって、
知らなかった、気づかなかっただけが見つかることはす。

今、どうして美用トックがブーム？

評判の皮膚科でよく入院しているが、肌の健診時に
調べる範囲トック。健康や生活習慣の多様化で肌や体の不調
もどんどん複雑になり、自分が肌状態を把握するのも困難。結果
思いついてスキンケアをしている人がほとんど。それでは肌を手
に入れるなんて無理な話。そこでこう開いたお手入れで、肌
年齢は上がり一歳。まずは肌状態をチケットで把握。皮膚科
によるプライベートで、手元で肌状態を自らの発電!!

肌ドック

Skin operating room



肛門

門科の専門女医なら、恥ずかしくない！

ハズカシイけど、
おしり痛い！

痔

スバリ！便秘と下痢が原因の痔。

週に一度まとめて排便、

力みすぎ…など

肛門の酷使が問題。

腫れ、出血など、

違和感を感じたら診察を。



痔は3種類

痔は3種類。硬い便が肛門を傷付け
る裂肛(切れ痔)、痔核(いぼ痔)は
肛門の血行が悪くなり静脈瘤がコブ
になるもの。下痢が原因でウミが出
てくるのが痔ろう(あな痔)。



大阪肛門病院

明治45年創設以来、肛門を専門に治療。

女性診療の日(要予約)を設定している

心配りがうれしい。自由診療のため保険適用外。

検査内容と料金

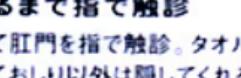
周診、患部の触診、肛門鏡検査など 7,875円(自由診療)

検査 START!



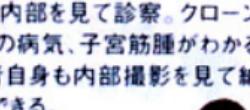
原因を知るために、 便通についても問診

便通管理は治療の重要なポイントとなるため出血量、腫れ、痛みなど症状はもちろん、便通の回数、便の状態などについても質問。



肛門から直腸に至るまで指で触診

横向きに寝て肛門を指で触診。タオルケットをかけておしり以外は隠してくれる配慮がうれしい。直腸がん発見にもつながる重要な診察。



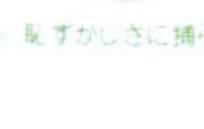
内視鏡で直腸内部まで見て

簡肛門鏡で内部を見て診察。クローン病など直腸の病気、子宮筋腫がわかることも。患者自身も内部撮影を見て納得して治療できる。



痔はこうしてなおす

漢方薬で自然な便通を促進。浣腸で便が一掃されて治る場合も、手術という選択もあり。

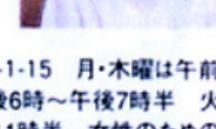


先生からのアドバイス

根本から治すため便通コントロールが肝心。恥ずかしさに捕らわれず治すことを最優先に。

佐々木みのり先生

関西で唯一の肛門科の女医。極力切らなくていい治療や痛みの少ない治療を手掛ける。



大阪肛門病院

☎ 06-6941-0919

大阪市中央区釣鐘町2-1-15 月・木曜は午前9時～午前11時半、午後6時～午後7時半 火・金曜は午前9時～午前11時半 女性のための診療時間は、水曜午前9時～午前11時半、午後1時～午後4時、土曜午後1時～午後4時(要予約) 日・祝日休み

<http://www2s.biglobe.ne.jp/~okhosp/>

